

ふれあい

生活会議運動大代地区推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

卒業にむけて

あいさつは心のふれあい あいさつしまししょう出あった人と あいさつしまししょう

弥生三月、今年もまた、「仰げば尊し」の唄が聞かれる頃となりました。大代に移り住んで十三年の歳月の流れの中、大勢の人々の温かい愛情に育まれ、我が家の息子も無事卒業式を迎える事となりました。ふと、振り返ってみて、今まで来た道のりが長かったのか、短かったのか、想いはさまざまです。

四月から高校生となる息子の姿は頼もしく、動作の一つ一つに大人らしさを見つけ出しては喜びを感じつつも「あまり早く大人になって欲しくないな」と等と複雑な想いかられている私は子離れの出来ない親ですね。

卒業される皆さん、先生方やご両親の御恩を忘れず、これから続く長い道のりを頑張って歩んで下さい。

大代東 山内増江

《つぶやき》

ふれあいの輪を

ひろげよう

『消費は美德なり』『ゴミは文化のパロメーター』などの流行語が巷間に流れて久しい。

経済的に恵まれている我が国の生活環境をよく風刺した消費社会に誠に都合のよい表現である。

反面、その見返りとして捨てられるゴミの処理もまた行政にとって悩みのたねとなっているようである。

その解決策の一つとして登場した再生紙の活用、割り箸の見直し等自然愛護、リサイクル運動が提唱されてきている。

これも時勢の流れかもしれない。

昨年、生活会議運動で実践した地域環境美化の一環とした貞山堀沿い道路及び東小学校―念仏橋間産業道路両側に捨てられている空き缶等の収集清掃奉仕の輪を今年も他地区にも提唱し広げたいものである。

その手始めとして、市内を東西に貫流している砂押川堤防（特に四十五号線、念仏橋間）に散乱している空き缶等の清掃が如何なものだろうか。

歴史のまち、史跡のまちから文化のまち、憩いのまちにふさわしいまちにするためにも。

そして今後利用する通行人、釣り人のモラルの向上にも役立てたいものである。

大代西 佐藤甚六

短歌

湖の上をめぐる白鳥寄りそひて
眠る白鳥みな白く照る

荒れぬたる庭畑うなひ終えたらば
よしよしと亡き夫の声する

大代東 跡辺文江

統一地方選挙

について

宮城県県議会議員選挙

告示 三月二十九日（日）

投票日 四月七日

多賀城市長

市議会議員

告示 四月十四日

投票日 四月二十一日（日）

標語

多賀城市選挙管理委員会選

◎この一票あすの宮城にける橋

◎好きです多賀城行きます投票

◎多賀城のあしたをひらくこの一票

多賀城市長 市議会議員選挙

私達有権者にとって最も身近な選挙です。これからの四年間、私達の

考えていること、実行していただき

たいことを県政の場、市政の場にお

いて代弁していただく人を選ぶ大切

な選挙ですので、有権者である私達

全員は、政治意識を高めて清く正し

い一票をキケンするようなことはな

く進んで投票に参加下されますよう

お願い申し上げます。

多賀城市明るい選挙推進協議会

大代第七地区支部代表 鈴木文六

市政懇談会開催の結果報告

結果報告

二月三十日より大代地区公民館において市政懇談会が開催されました。出席者およそ百名、日曜にもめげずに来られたほどですから、なかなか活発な質問も出て、時間も三十分オーバーした程です。安住県議もせっかくだから、どんどん質問してくれと時間を心配する司会者を制する程で、第一回目としては大成功裡に終了しました。

主として、水害についての対策、交通関係、その他でした。今後また機会を見て開催されるよう切望します。

大代東 跡辺三夫



三月分

四区親子△△

体育室使用日程

■大代東 二日（土）・三十日（土）

■大代西 五日（火）・十九日（火）

■大代北 十二日（火）・二十六日（火）

午後七時から

午後七時から

午後七時から

午後七時から

御祝儀 お見舞いは 三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

☆省エネの提案☆

昨年「ふれあい」四十八・五十号で限りある資源を大切に、また地球環境破壊を守るため、割り箸使用についてのご意見がありました。最近ではこの考え方が着実に実行されつつあると聞いています。また、同様の目的と考へ方により紙の使用についても再生紙使用の協力が求められております。

今回はこれ等に加えて、省エネについて考えてみたいと思います。中東戦争も種々云われ乍も一ヶ月を過ぎております。この湾岸戦争開戦当初は油も値上げになるだろうとの予想でしたが、現況は逆に値下げの傾向にあります。

しかし、石油、原油等の輸入の九十%以上を中東に依存しているわが国にとっては、戦争の長期化は、今後必ず影響があるものと思えます。そこで、これからの省エネルギー対策の実践方法について考えてみました。

- 一、室温を二十度Cに調整を
- 二、室内照明は、こまめに消灯を
- 三、暖房機器の置場所の工夫を
- 四、お風呂の上手な使用を
- 五、空ふかし、急加速を止めよう
- 六、無計画ドライブは止めよう
- 七、アイドリングは短めに
- 八、昼アンドン無くそう

大代東 渡辺正平



へ円運動へ

私は、第二次大戦中ニューギニア島近くのハルク島の飛行場で、無線通信兵として駐屯していた。

熱帯で、それ程高い山もなく平均気温日中で三十度、夜間二十四度位で年間を通じ、ほとんど変化なく、一日一回午後スコール（俄か雨）がある。

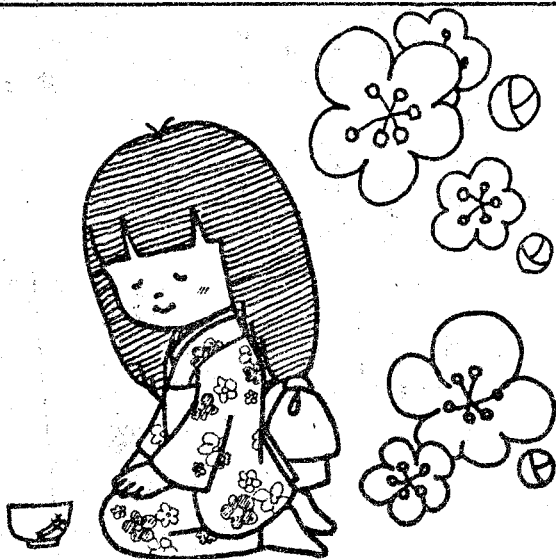
住民は、竹の柱に笹の屋根、財産を貯える必要もなく、自然に果物が実り澱粉と椰子酒の出る椰子、戦争でもなければこんなスバラシイ国はありません。

今日は、飛行機も偵察に出動しないとのことで、昼寝の後戦友四人で果物の王様ドリアンをとりに行くことになった。南京袋、ロープを持ち目的地へ向かった。住民は、裸足で歩くので道らしい道はない。ドリアンの木は太いので登るといふわけにはいかずロープを木の枝に掛け、人をロープで結び引上げるのです。

何時間経ったのだろうか、どっさりだったので帰ることにした。途中で日はトップリと暮れ真つ暗になってしまった。大変だと急いだのだが、道に迷ったことに気付いた。マッチをつけてあたりを見たが方角がわからなくなっている。仕方がないので一服だと腰をおろし煙草を吸い始めた。落ち着くと暗闇に目が馴れてきた。ふと上を眺めると行くとき見た大木が見える。「方向が」違っているのに気がついた。

最近ある本で読んだのだが、このような現象をワンダリングというそうです。真つ暗な中を人間は、まっすぐ進んでいるつもりでも、いつの間にか円運動の足跡をのこしながら歩き続ける習性があるそうです。これは、兵隊時代の経験を書いたのですが、私の人生も円運動をしながらの人生ではなかったかと考えるこのごろです。

大代中 東海林聡悟



多賀城川柳会

—△△ 員 募 集 —

私達の川柳会は、平成二年一月より大代地区公民館の御協力により結成致しました。川柳は、初めての素人ばかり十一名です。講師の先生は館長さんの御助言もいただき、河北新報川柳選者であり宮城野社主幹千葉東北子先生にお願いたしました。幸に心よくお引受け下されまして現在に至っております。

川柳とは、自分や社会の出来事を風刺しながら五七五にまとめる本当に楽しい歌です。何れも初心者同志の表現作品ですので笑いあって勉強しております。

東北子先生の丁寧な御指導により自分のこと、社会のことを見つめる目を教えていただいております。

毎月第二金曜日十時より十二時までです。

吟行会として、春には七ヶ浜の貝塚、秋にはキリンビール工場の巨大な設備、帰りにビールの新製品をごちそうになり帰りました。本当に楽しいサークルです。

みなさんも加入御希望がありましたらサークル会員こそってお待ちしておりますのでぜひどうぞ。

多賀城川柳会 鈴木のお

☎ 三六二一六八〇三